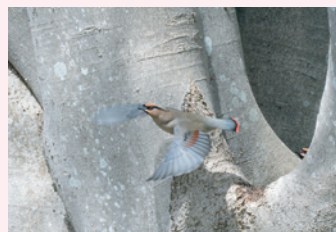


季節の鳥

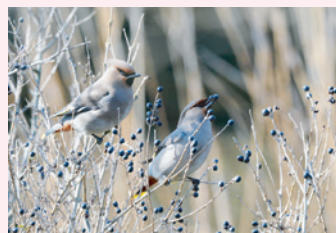
“ ヒレンジャク ” (スズメ目レンジャク科)



ヤドリギに集まったヒレンジャクの群れ



飛び立つヒレンジャク



木の実を食べるヒレンジャク

頭の短い冠羽、歌舞伎役者のような隈取り、野鳥界のドナルド・トランプとも言われております。

日本では冬鳥として見られますが、春先に開けた森林や公園などに餌となるヤドリギ、クロガネモチ等の果実を求めてやって来ます。

日本にはヒレンジャク、キレンジャクの二種が飛来し、キレンジャクは東日本、ヒレンジャクは西日本に多く飛来するそうですが、尾羽の先端が緋、黄色になっているので簡単に見分けられます。

遠州地方では緋、黄両方が観察出来ることがあります。

ヒレンジャクは果実を食べながら糞を出しますが、固い種子は消化されずに糞と一緒に排出され、地面に落ちる手前で枝や幹にくっつき根を張り、新たなヤドリギが発生します。

種をまくという役目も担っているのです。

公園や河川敷でヤドリギを見つけたら観察してみてください。

行事案内



注意事項：新型コロナ感染防止対策順守の上ご参加ください。マスク着用、朝の検温、手消毒、三密防止など。

新型コロナ感染状況により変更の可能性が有ります。事前にHP,世話人への確認をお願いします。



各探鳥会共通の持ち物：お手持ちの名札（名前が分かれば可）、雨具、帽子。

その他：雨天中止（小雨時は現地判断）。感染状況により、双眼鏡・図鑑の貸出しを中止する事もあります。

開催時間の15分前にご集合下さい。

BWG No.：「遠江の鳥 バードウォッチングガイド 静岡県西部の身近な探鳥地」の探鳥地番号です。

行事名	小笠山総合運動公園探鳥会	桜淵公園探鳥会	葦毛湿原探鳥会
	袋井市	愛知県新城市	愛知県豊橋市
開催月日	3月4日(土)	3月20日(月)	3月25日(土)
開催時間	9:00～11:30	9:00～11:30	9:00～12:00
難易度			
BWG No.	No.31 小笠山総合運動公園	—	—
集合	エコパ第6駐車場の南東隅にあるゲート付近。車は空いているスペースに停めて下さい	桜淵公園駐車場木かけプラザ前	葦毛湿原 駐車場
公共交通	JR 東海道線愛野駅から徒歩20分	JR 飯田線東新町駅下車徒歩1.5 km 20分	JR 豊橋駅前 豊橋鉄道バス③乗り場、赤岩行 岩崎下車徒歩15分
持ち物 (共通以外)	コースはほとんど舗装道路ですので、履き慣れた運動靴でOK。風の強い日はウインドブレーカー携帯がおすすめです。	歩きやすい靴	歩きやすいウォーキングシューズ。終了後山野草観察に行かれる方は昼食を準備して下さい。
トイレ	探鳥コースに3ヶ所あり	駐車場、コース内にあり	探鳥コース内3カ所あり
コメント	エコパふれあいの森をゆっくり探鳥します。枝垂梅の花咲く小川沿いや、ピオトープ周りの森で、冬鳥を探します。出発地点のひょうたん池でカモ類もチェックしましょう。	桜の名所 桜淵県立自然公園内の池、川、山麓や、さくら、もみじの木の下の小径で探鳥を楽しみましょう。終了後、公園内にある、こじんまりしたカフェ・グロリアス（ランチあり）のオープンカフェで暖かいコーヒー飲みながら目の前の木に来る鳥を見るのも趣があります。	早春の山野草スマイル、ハリリンドウやショウジョウバカマ、そしてイカル、シメ等の野鳥、ヒキガエル、オタマジャクシ等の自然観察です。湿原、田畑、利兵池、宮前池を巡る平坦なコース。（終了後希望者で無線塔、風越峠に登り山野草観察。山装備）参加者多数の場合、密を防ぐ為にグループ分けをします。
見てみたい鳥	ジョウビタキ、シロハラ、カシラダカ、ピンズイ、アオジ、イカル、カイツブリ、キンクロハジロ、カワセミなどが見られると思います	ジョウビタキ、アオジ、シロハラ、イカル、レンジャク、カラ類	イカル、シメ、ウソ、レンジャク、猛禽類
世話人 (連絡先)	吉井 大 (090-3836-6743) 梅原 進、渋谷 修 笹竹伸彦	徳田英雄 (090-2610-4199) 川村研也 富永准子 増田 裕	徳田英雄 (090-2610-4199) 川村研也、中村修子 吉井 大

行事名	みどり～な探鳥会 (飯田公園)	磐田大池探鳥会
	浜松市南区	磐田市
開催月日	4月2日(日)	4月15日(土)
開催時間	8:30～10:30	9:00～11:00
難易度		
BWG No.	No.2 飯田公園	No.26 磐田大池
集 合	みどり～な浜松市緑化推進センター(飯田公園) 南側正門、管理棟前広場	大池駐車場(磐田大池南側)
公共交通	浜松駅バスターミナル6番のりば「北寺島・大塚」行、 または8番のりば「アクト・鶴見」行。「緑化推進セ ンター」下車。	遠鉄バス「磐田駅」南口または北口3番から福 田豊浜方面行き乗車「静岡産業大学入口」下車。 JR 磐田駅南口から南へ徒歩約20分。
持ち物 (共通以外)		お持ちの方はスコープ持参をおすすめします。
トイレ	あり	駐車場にあり
コメント	渡り鳥の中継地点として日替わりでいろいろな野 鳥を間近に観察できる人気の高い公園です。こ の時期冬鳥と夏鳥を同時に観察する事ができ るかもしれません。その他、桜が満開となり、花 の蜜を吸うメジロやヒヨドリの姿を楽しむことが 出来ます。 今回は「みどり～な」との共催で初心者向け探 鳥会を行います。初心者の方も気軽にご参加下 さい。 参加者が多い場合はグループ分けをして密を防 ぐ予定です。	内陸部にあるにもかかわらず、潮の干満により干 潟が出現する磐田大池には、様々な鳥が訪れま す。桜並木のある、池を周回する1.3kmの平坦 で整備された遊歩道を散歩しながら、渡りの途中 に立ち寄った鳥などを探します。干潟に接するヨ シ原や池の回りの水田にも注目です。
見てみたい鳥	シメ、シロハラ、ツグミ、オオルリ、キビタキ、コ サメビタキ。その他メジロ、シジュウカラ、カワラ ヒワなど	アオアシシギ、セイタカシギ等のシギ・チドリ類、 ヒクイナなど
世話人 (連絡先)	永山孝明(090-1985-3645) 谷口文雄、加藤律子、 高田年宏、松岡弘起	石本史子 鈴木正文 岡本健二(080-5107-4020) 渋谷 修、加藤律子



葦毛湿原へのアクセス



みどり~な(飯田公園)へのアクセス



小笠山総合運動公園へのアクセス



磐田大池へのアクセス



桜淵公園へのアクセス



行事報告

行事名	開催月日・時間	世話人	参加者
(50周年記念) 細江湖探鳥会	11月27日(日) 9:00-11:30	松岡弘起	42名
<p>やや風が強かったものの、青空の下都田川沿いをのんびり歩きながらミサゴやカンムリカイツブリ、そして折り返し点の池ではたくさんのカモが観察できました。浜名湖みかんを記念品として配布しました。</p>			
		左: ミサゴ 右: コガモ	
桶ヶ谷沼探鳥会	12月11日(日) 9:30-11:30	高田年宏	25名
<p>冬の冷え込みもなく穏やかな日が続くせいか、カモ類をはじめ冬鳥の姿があまり見られず残念でしたが、お目当ての一つトモエガモが見られて良かったです。</p>			
		左: トモエガモを探せ! 右: キセキレイ	
太田川河口探鳥会	12月24日(土) 9:00-11:00	増田 裕	13名
<p>とても寒く、風も強い日中で鳥も風を避けてなかなか見れませんが、防風林の横では風も弱くゆっくり海辺を観察することができました。20羽前後のウミアイサとユリカモメの群れが魚群を追いかける採餌シーンをじっくり見ることができました。ミサゴやトビも魚をゲットし、ハマシギの群れなども観察することができ満足のゆく探鳥会となりました。</p>			
		左: 寒風の中で探鳥 右: ウミアイサの群れ	
佐鳴湖探鳥会	1月3日(火) 7:00-9:00	増田 裕	34名
<p>気温は低いけど風は殆どなく、爽やかな新春の探鳥会日和となりました。お正月の挨拶の後、鳥インフルエンザやコロナ対応などの注意点を御願ひして佐鳴湖の湖畔をバードウォッチングで楽しみました。富士山もくっきり見えて、カワセミヤミコアイサも確認でき、新春のスタートとして実りのある探鳥会でした。</p>			
		左: 湖越しに望む富士山 右: ヨシ原のオオジュリン	

探鳥会出现鳥リスト

通し 番号	鳥名 (全 229種)	1127 細江湖	1211 桶ヶ谷沼	1224 太田川河口	0103 佐鳴湖
12	オカヨシガモ	●		●	
13	ヨシガモ	●	●		
14	ヒドリガモ	●	●	●	●
16	マガモ	●	●	●	●
17	カルガモ	●	●		●
19	オナガガモ		●	●	
21	トモエガモ	●	●		
22	コガモ	●	●		●
23	ホシハジロ	●		●	
24	キンクロハジロ	●			●
28	ミコアイサ			参考	●
30	ウミアイサ			●	
31	カイツブリ	●	●		●
32	カンムリカイツブリ	●		●	●
33	ハジロカイツブリ		●	●	●
34	キジバト	●	●		●
38	カワウ	●	●	●	●
44	アオサギ	●	●		●
45	ダイサギ	●	●	●	●
47	コサギ	●		●	●
50	ヒクイナ				●
52	オオバン	●	●		●
88	イソシギ	●		●	
96	ハマシギ			●	
101	ユリカモメ	参考		●	●
103	ウミネコ	●		●	
105	セグロカモメ	●		●	
110	ミサゴ	●		●	●
112	トビ	●	●	●	●
121	ノスリ				●
130	カワセミ		●		●
134	コゲラ		●		●
139	チョウゲンボウ			●	
147	モズ	●	●		●
153	ハシボソガラス	●	●	●	●
154	ハシブトガラス	●	●	●	●
158	ヤマガラ		●		
160	シジュウカラ	●	●		●
166	ヒヨドリ	●	●	●	●
167	ウグイス	●	●		●
173	メジロ		●	●	●
182	ムクドリ	●			●
190	シロハラ				●
192	ツグミ		●	●	●
196	ジョウビタキ	●	●	●	●
208	スズメ	●			●
209	キセキレイ	●	●		
210	ハクセキレイ	●	●	●	●
211	セグロセキレイ	●			●
212	ビンズイ			●	
215	カワラヒワ	●	●		●
221	シメ		●		●
223	ホオジロ	●	●		●
227	アオジ	●	●	●	●
229	オオジュリン	●			●
230	リュウキュウサンショウクイ		●		
外来	ドバト	●			●
外来	ソウシチョウ		●		
	計	38	34	28	41
	参考種含む	39	34	29	41
	外来種含む	40	35	29	42

2023年5・6月行事予定

月	日	曜日	行事名	世話人
5	1～9	月～火	野鳥展（バードピア浜北）	谷口 笹竹、津久井、冨永、増田
	6	土	県立森林公園探鳥会	谷口 松岡、岡本、笹竹、増田
	6	土	総会（県立森林公園森の家）	増田 全幹事、サブリーダー他
	20	土	吉祥山探鳥会	徳田 高田、川村、冨永
6	3	土	小國神社探鳥会	梅原 渋谷、中村修子、笹竹
	11	日	菩提山探鳥会	吉井 梅原、川村、渋谷

※ 5月、6月分は未確定の為、変更の可能性が有ります。

幹事会だより

12月11日(日) (磐田市見付交流センター)

A. 審議事項

- 1,2月探鳥会コロナ対応: 11,12月と同様とする。行事案内に検温実施を追記する。
- HPのマルチタスクについて: 次回幹事会へ持ち越し。
- 会員外の探鳥会参加などについて議論: 会員外の探鳥会参加については参加料を徴収する案や探鳥会を会員限定・一般公開・初心者向け等の区分けを行う案、現状のまま、制限は設けない案等が出たが会員との差別化をどの様に設けるかを含め継続審議とした。

B. 予定確認

行事: 12/24太田川河口、1/3佐鳴湖 7時開始、1/21遠州灘海浜公園(石人の星公園)
2/4県立森林公園(初心者向け)・ PM幹事会、2/11小笠山協議会野鳥観察会
2/18浜名湖ガーデンパーク(初心者向け)、2/25鳥羽山公園、ガンカモ調査 1/8～22
全て計画通り行う。

C. 報告事項

- 1.行事: 11/12国分寺祭 IN遠江: 磐田大池のコハクチョウ等に対する餌付問題対応状況も展示
11/13全国連携団体会議報告(リモート)
いなさフィッシングクラブ運営レポート報告
11/20太田川ダム湖、11/21三川小学校観察会実施
11/27 50周年記念細江湖探鳥会(みかん配布)、12/11桶ヶ谷沼探鳥会
11/25～12/4秋の野鳥写真展: 過去最大の2012名の入場者を記録し大盛況
- 2.鳥インフルエンザについて啓蒙(遠江地区でも発生)
- 3.風力発電関係の意見書提出の状況説明
- 4.会報 2023年 1,2号状況: 予定通り発行

D. その他

- 1.浜松市環境学習指導員: 2名受講・浜松市環境学習指導員登録申請中(笹竹、檜山)
- 2.探鳥会保険の件: 探鳥会だけでなく、探鳥会下見、ガンカモ調査、モニタリングを含め、その他の調査についても保険対象となる。(会員以外も対象) ケガ、事故発生時は翌月初め迄に梅原まで報告。
- 3.行事報告書の会員名簿のメンテ・更新について報告書の会員名簿にすでに脱会された会員名が記載されている。:最新にメンテする。

会員動向

2023年 1月度新規入会者: 3名

1 月度末会員総数: 375名 (うち特別会員 8名)

「バードウイーク 野鳥展 2023」 作品募集

今年も例年通り「バードウイーク野鳥展 2023」を開催いたします。

野鳥の魅力と日頃の活動を皆さんに見て楽しんでもらえる機会です。

野鳥をモチーフにした作品なら何でも結構です、初心者の方の応募も大歓迎です。

テーマ：“野鳥も人も地球のなかま”

部 門： 写真、ビデオ、絵画、イラスト、カービング、野鳥をモチーフにした手工芸品、野鳥俳句、フォトフレーム(電子データ作品) 等・・・

会 期： 5月1日(月)～9日(火) (今年は10日(水)が休館日の為途中の休館日はなし)

会 場： 県立森林公園内・バードピア浜北.創作展示室

出展を希望される方は、3月31日(金)迄に世話人谷口文雄までご連絡ください。

応募資格：日本野鳥の会遠江の会員とその家族

又、会場当番などのボランティアにご協力いただける方もご連絡ください。

：写真サイズは額(パネル)入り四切ワイド～全紙

本年は2L写真(野鳥、山野草)をラミネート処理をして大判の写真と合わせて展示します。

A4サイズも可、(枚数制限あり)2Lサイズと合わせて展示。

：営巣場所での撮影、餌付け、音声による誘引等で撮影されたマナーに反する作品はご遠慮ください。

「お問い合わせ先」野鳥展世話人：谷口文雄

Tel : 090-4795-6074 Mail: hamakita_taniguchi@yahoo.co.jp

：フォトフレーム展示用電子作品の応募を歓迎します。

(スライドショーでの) 展示電子データ(JPG)の提出及び問い合わせ先

増田裕 Mail: ymasudayu@yahoo.co.jp Tel : 090-8850-0317 データー締切 4月20日(木)



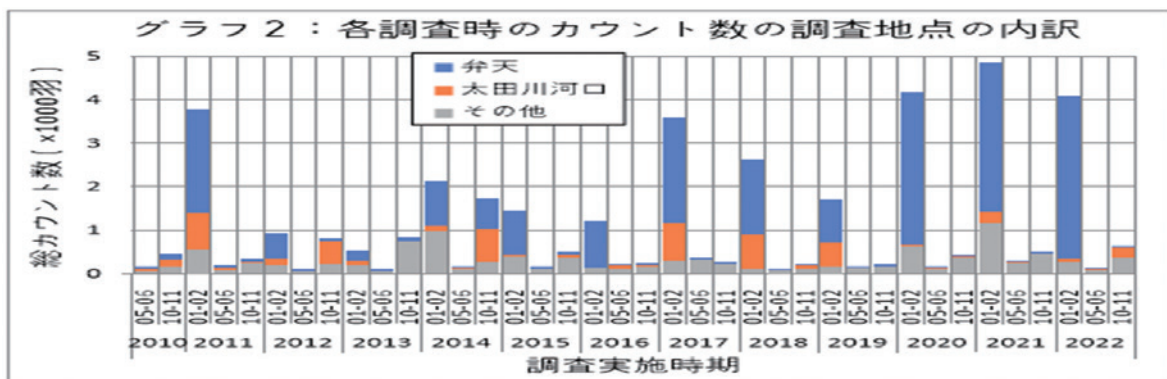
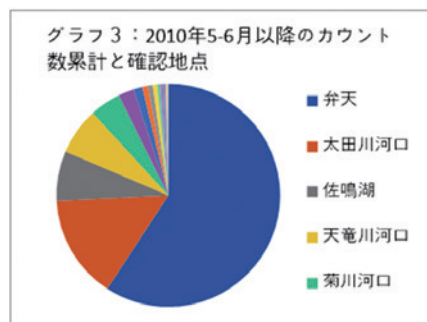
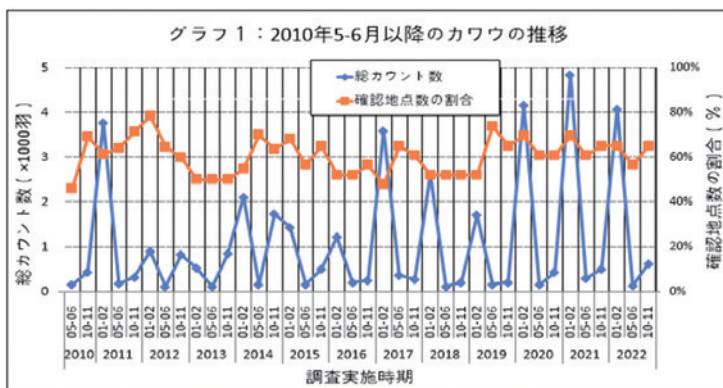
昨年の野鳥展の様子

標記、調査結果がまとまりましたので報告します。詳細データはホームページを見ていただくとして、今回はカワウについての分析例をご紹介します。

まず、グラフ1に 2010年 5-6月度以降の各調査のカウント数合計と、確認地点数の割合(全調査地点中の何か所で確認出来たかの割合)の変化を示します。この総カウント数のグラフ(青線)を見ると、カワウは何時でも沢山いる鳥ではなく、季節変動が非常に大きい鳥であることが分かります。また、全体としての増減についてはモニタリング調査のデータでは明確な傾向は見られず、だいたい横ばいの状況が続いているものと考えています。また確認地点の割合変化(オレンジ色の線)では、特に明確な傾向は表れていないと考えています。

次に、カワウは何処にでも沢山いる鳥ではありません。モニタリング調査地点の中ではダントツに多いのが弃天で、次が太田川河口です。グラフ2は、カウント数の中でこの2地点がどれくらいの数になるかを示しています。また、数量をイメージしやすいように、2010年 5-6月度以降の調査地点ごとのカウント数累計(割合)をグラフ3に示します。この累計を見ると、弃天だけで全体の約 60%、太田川河口の約 14%と合わせて、この2ヶ所で全体の約 75%になります。ちなみに、この期間のカワウの累計は 40039羽です。以下氷山の一角同士の比較ではありますが、同じ期間で累計が一番多いのはマガモ(約 57000羽)、カワウは 2番目です。またこの期間のヒヨドリは累計が約 11000羽、スズメの累計が約 15000羽ですので、なんとなくカワウの数量をイメージできるかと思います。

ところで、1-2月にいた大量のカワウは、多くの観察から、主に愛知県(三河湾方面)に生息している群れが飛来しているのではないかと考えています。ただし詳細は不明のところが多く、今後他県の団体とも連携しながら全体像を解明していく必要があります。

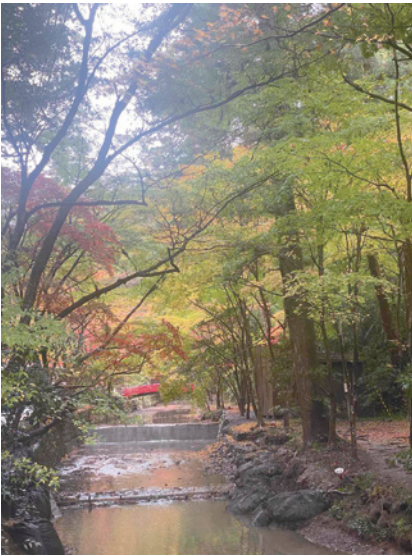


令和4年11月25日～12月4日で秋の野鳥写真展が開催されました。

(於:小國神社)

紅葉真っ盛りの小國神社にて秋の野鳥写真展が開催されました(日本野鳥の会遠江主催、遠江國一の宮 小國神社後援)。過去最高の 2,012名の入場者があり、展示テーマを紅葉と野鳥、遠江の野鳥、ワシタカ類、山野の鳥、水辺の鳥、似た者同士、羽付き写真、バードカービングなど約 83点の作品が展示され盛況のうちに終了しました。会場の換気を徹底し、積極的な対面説明を控えるなどのコロナ対策も万全を期しました。

今回で 6回目の秋の野鳥写真展でしたが、テーマの分かりやすさ、会場の雰囲気、入場者の幅の広さや人数の多さからみても好評だと思われました。また、野鳥カレンダーやバードウォッチングガイドブックなどの販売も行なわれ入場者に喜ばれました。



紅葉最盛期の小國神社



展示風景



バードカービングと展示写真



羽毛写真と水辺の鳥写真

鳥だより



2022 11.17 タヒバリ
11.17 ミコアイサ、ホシハジロ

河口の突堤に姿を見せました。

浜松市南区馬込川河口 鈴木智文
掛川市京徳池 染葉直朗



ミコアイサと
ホシハジロ

マガン



11.18 マガン、カルガモ、コガモ、ヒドリガモ、オオバン、イソシギ
マガンの飛来は何年振り?お気に入りの水場に水鳥達が群れていました。
12. 3 マガモ、(アヒル) 一緒に仲良く餌を採っていました。
12. 3 オシドリ 今年も来てくれました。

浜松市北区西気賀 富永准子
掛川市 増田 裕
掛川市 増田 裕



12/3
マガモと
アヒル

ミコアイサ



12. 9 ミコアイサ 4羽入っていました。
12.16 カワアイサ 群れ50、これほどの群れは初めてです。

磐田市大池 渋谷 修
浜松市北区細江 鈴木智文



カワアイサ

キンクロハジロ



12.24 キンクロハジロ 今季初認、今のところ飛来数は少ないようです。
12.29 ミコアイサ オスばかり8羽、養魚場にいました。
12.30 リュウキュウサンショウクイ

浜松市西区花川 鈴木智文
浜松市北区細江 鈴木智文
磐田市鶴ヶ池 下村純也



リュウキュウサンショウクイ

ミコアイサ



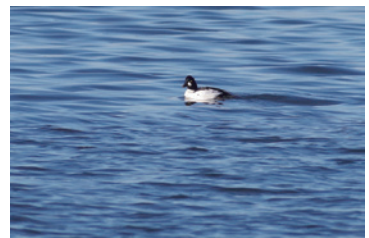
12.31 ミコアイサ 天竜川河口でみられました。
2023 1. 1 スズガモ 約3000羽の群れ。

浜松市南区 鈴木智文
浜松市北区伊目 鈴木智文



スズガモの大群

ホオジロガモ



1. 1 ホオジロガモ 群れ30羽。

浜松市西区 鈴木智文

1. 5 パン幼鳥、ハマシギ、アオジ

磐田市大池

栗田逸三



ハマシギ

パンの幼鳥



1. 6 マガン11

昨年から田んぼで採餌していました。

袋井市

増田 裕



マガン

ウミアイサ
カワアイサ



1. 8 ウミアイサ6、カワアイサ30

この水域は両種が見られます。

浜松市西区雄踏

鈴木智丈

1. 8 コウノトリ

偶然見つけることが出来てうれしいです。

磐田市

下村純也



コウノトリ

カワウの大群



1.14 カワウ

一万羽レベル(カウント不能)の超大群。

浜松市西区弁天

増田 裕

1.15 オオバン3羽

浜松市天竜区秋葉ダム下流

石本史子

【エリア外】

1. 3 オナガ

群れ約20羽×2グループに出会えました。

富士市

下村純也



オナガ

今回も鳥便りありがとうございました。次回もみなさんからのたくさんのお便りお待ちしております。

*次号の締め切りは2023年3月15日必着です！ 手紙・FAX・eメールにて下記担当までお願いします。

〒430-0923 浜松市中区北寺島町 103-2 高田年宏 FAX 053-456-4058 Email:houson@apricot.ocn.ne.jp

＊会員専用ホームページパスワード：「wbsjtm2」